

令和6年6月6日

鳥取県知事定例記者会見

能登半島地震等を踏まえた災害対策の強化

防災・危機管理条例の改正(6月議会提案)

○建物倒壊、火災を防ぐ努力を促進へ

<条例改正(案)>

第4条 県民は、災害及び危機に備えて、情報の収集、食糧等の備蓄、建築物の耐震診断（地震に対する安全性を評価することをいう。以下同じ。）及び耐震改修（地震に対する安全性の向上を目的として、増築、改築、修繕（ブレーカー等の機器の修繕を含む。）若しくは模様替又は敷地の整備をすることをいう。以下同じ。）その他の自助の取組並びに自主防災組織の活動への参加その他の共助の取組を推進するよう努めるものとする。

- 感震ブレーカー設置促進事業(6月補正) 6,000千円
関係団体との普及協議会を設立(7月上旬)
- 住宅耐震化緊急強化事業(当初予算) 65,789千円
耐震ケースマネジメント・補助制度拡充による耐震化促進

「防災情報ポータルサイト」の先行公開

- 各種防災情報を集約し、出水期前に先行公開
- 地図とリンクする形でわかりやすく提供

⇒県民の避難判断などに活用

- 【特徴】・分散して提供されている防災情報を集約
・アクセスが集中した時にも安定して情報提供

【表示内容等】

- ・河川・道路のカメラ情報、水位情報等(6/28に先行公開)
- ・今後、災害警戒情報、道路通行止め情報などを公開



地図上で重ね合わせて各種防災情報を表示し、自宅周辺がどうなっているかをわかりやすい形に！

出水期に備えた連絡会議(6/10)

- 防災関係機関の体制確認と事前の対策を議論
- ・県民の事前準備、オンライン協議、リエゾン派遣等

大規模災害時の統合型医療福祉災害対策の導入

「鳥取県保健医療福祉対策統合本部」実施要領策定

6月7日(金)に県関係課、鳥取市、日赤救護班関係者、DWAT関係者、県社協による準備チーム会議(第2回)を開催し、実施要領を策定予定

統合本部導入の趣旨

- 医療機関、福祉施設の被災状況の把握
- 医療サービスの提供確保
- 福祉サービスの提供確保
- 被災者の健康管理、感染症対策
- 国、他県、全国団体等からの受援と分担して、県内への派遣、物資配送等を調整

新たな体制のポイント

【円滑な応援要請・受援体制確保】

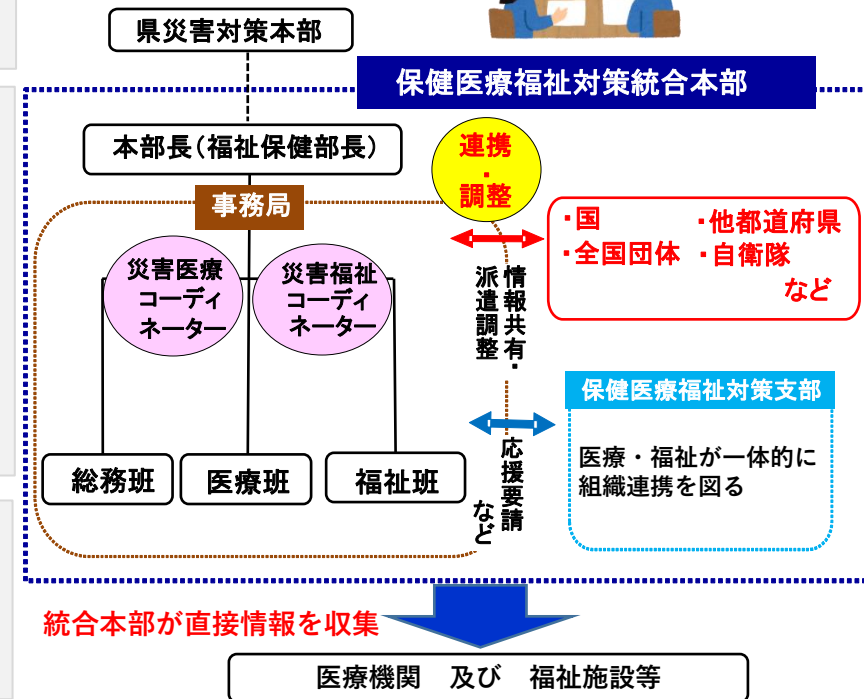
- 国・他県・全国団体・自衛隊等と同一フロア(第2庁舎4階)
- 災害医療コーディネータ、災害福祉コーディネータを配置
- DMAT、DHEAT、DWAT等の調整本部を一体的に設置

【情報収集体制確保】

- 発災後、福祉施設、医療機関の被災状況等を直接情報収集(主に初動)
→非常用通信機器整備(スターリンク、ワイドスター)を6月補正予算で計上
- 市町村等にリエゾン派遣し直接情報収集
- DMAT等が直接収集した情報を速やかに統合本部で共有
- 医療機関や福祉施設の災害時連絡先を複数登録
- 統合本部の連絡先を医療機関や福祉施設等関係機関と共有

【統合本部の円滑な運営のための組織明確化】

- 「総務班」「医療班」「福祉班」を設置(他部局、他県等も含め)
- 圏域ごとに保健医療福祉対策支部を設置
- DHEATや応援職員を速やかに支部へ派遣



淀江産業廃棄物処理施設計画に係る審査

鳥取県環境管理事業センターが産業廃棄物処理施設設置許可申請(5/31) ⇒ 県は施設の安全性等を中立かつ厳正に審査

○ 客観的で科学的な審査

1. 審査の流れ 中立かつ厳正なプロセスで審査 [廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条]

書類審査 ⇒ 告示・縦覧(1月間) + 利害関係者の意見提出(2週間) / 米子市長の意見聴取 ⇒ 専門家からの意見聴取 ⇒ 許可判断

2. 審査基準 施設の安全性を最重点項目とし、次の基準により審査 [廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の2]

① 技術基準 (施設の安全性に係る構造・設備等)	・ 汚水を外部に漏らさない遮水機能・適切な排水処理設備・施設の構造耐力上の安全性 ・ 汚水を貯留する調整地の構造及び容量・地盤の地滑り防止及び沈下防止措置・維持管理方法 など
② 生活環境の保全と適切な配慮	廃棄物の処理、大気質、騒音、振動、悪臭、水質、地下水
③ 施設設置及び維持管理を的確に行う能力	知識・技能及び経理的基礎の有無

3. 専門家会議 全ての分野について外部専門家の目を入れて審査 [鳥取県で独自に設置]

① 法が意見聴取を求めている施設の安全・運営の分野(技術基準や経理的基礎)の専門家も特別に選定

② 予断を廃して中立で厳正に審査するため、過去に本事案に関わっていない専門家を選定

○ 審査体制の強化 6月11日に「産業廃棄物処理施設審査課」を設置

専任職員2名を増員(参事監(次長級)、衛生技師)し、専任職員6名(+兼務職員)で審査

大阪府と連携した関西万博関連リアルタイム情報の相互発信

鳥取県、大阪府が保有する データ連携基盤を年内に相互接続へ

5/22に吉村大阪府知事と方針合意

国内外の万博来場者や大阪府民へ
鳥取の魅力(食、温泉、自然等)をアピール

関係人口・ファン獲得

+ 万博情報を鳥取県民へ提供



カスタマーハラスメント対策の拡充へ

顧客からの不当な行為・理不尽な要求等の迷惑行為(カスタマーハラスメント(カスハラ))が近年、社会問題化

6月6日 カスハラ防止対策の庁内PT会議を開催

- 県においては、不当要求行為に対してH16年2月には「対応マニュアル」を制定し、組織的に厳正に対策推進
 - 県内の観光・小売など民間事業者、福祉施設などの現場におけるカスハラ防止対策・啓発の取組を共有
- ⇒ 今後県内でのカスハラについて8月頃実態調査を行い、国の法整備の動きを注視しながら対策を拡充

全国に先行した対策を推進中

● 不当要求行為に対しては、警察とも連携し、各所属へ対策責任者を設置する等体制を構築し、継続的な研修受講で対応力強化

民間

- ・案件に応じ弁護士・警察OBを活用し組織的な対応ができる体制を整備（小売業）
- ・悪質なカスハラには毅然とした対応を取るという行動指針をHPで公表（観光関連）

県庁

- ・企業向けにカスハラから職員を守り人材定着率を高めるセミナーの開催
- ・消費者教育の一環としてカスハラ防止の啓発を実施

国実態調査結果(R5)

- 過去3年間に従業員からカスハラの相談を受けた企業…28%
- 相談の多い業種…医療福祉54%、宿泊飲食46%など
- カスハラの内容…「継続的・執拗な言動」72%、「威圧的な言動」52%、「精神的な攻撃」(脅迫・暴言等)45%、その他セクハラ、居座り、長電話など

自動車メーカーの型式の不正への対応

トヨタ、マツダ等の現行生産車の出荷停止を受け、生産面・販売面の県内事業者のセーフティネット対策を実施

- 自動車メーカー大手5社(トヨタ、マツダ、ヤマハ、ホンダ、スズキ)の38車種で不正が判明
- 現行生産車6車種の出荷・生産停止により、自動車サプライチェーンや販売面の影響が懸念

【県の対応】 ➤ 地域経済変動対策資金の発動（運転・設備資金、10年(据置3年)、年1.43%）

➤ 事業者向け相談窓口の開設 電話 0857-26-7538（商工政策課内）

合計特殊出生率の状況等

令和5年の合計特殊出生率（概数）

1.44 : 全国9位 (R4 : 1.60)

(全国 : 1.20 東京 : 0.99)

<出生順位別の出生数>

	R5	R4	増減数	増減率(%)
総数	3,263	3,752	▲489	▲13.0
第1子	1,317	1,494	▲177	▲11.8
第2子	1,200	1,355	▲155	▲11.4
第3子以上	746	903	▲157	▲17.4

第3子以上の出生数の減少幅が前年比▲17.4%と最も大きい

出生率低下対策専門家会議（6月）で分析等

⇒ 子育て王国とっとり会議（7月）

⇒ とっとり若者Uターン・定住戦略会議（7月）

で対策を協議

○R1（2,389件）からR2（2,098件）に婚姻数が減少
⇒ 夫婦が第1子を持つまでに平均2.45年かかることから出生数に影響

○平成の出生数の減少
H1 : 6,400人 ⇒ H12 : 5,648人 ⇒ H20 : 4,878人 (1.43)

○令和3年度は移住者数が過去最高だったが、令和4年度は移住者数が減少
R3 : 2,368人 ⇒ R4 : 2,103人 (▲265人)

シン・とっとり育児の日キャンペーン

6月19日キャンペーンスタート!

テーマ「みんな育休とっとりけん」

▶R7県内企業の男性育休取得率85%を目指す!

6月17日 キャンペーンキックオフ宣言!



手話で広がるエンターテインメント「とっとり手話フェス」開催!

とっとり手話フェス2024

- ◆ 第11回全国高校生手話パフォーマンス甲子園
- ◆ とっとり手話フェスLIVE2024
- ◆ おいしく話せるカフェ「エアカフェ」
- ◆ ミニ手話教室
- ◆ 東京2025デフリンピック応援コーナー 等

令和6年9月21日(土)~23日(月・祝) 米子コンベンションセンター
9月23日(月・祝)



出演者: HANDSIGN

ドーザンイレブン エーケーエー みき どうざん
DOZAN11 aka 三木道三
さんご
瑚(難聴ダンサー) and more!



とっとり手話フェスLIVE2024の事前申込は7月1日から開始!!

「地方自治の意義理解拡大に向けたセッション」

人口減少対策における地方自治体の取組の重要性についての議論を通じて、地方自治の意義の理解拡大

- 6月11日 都道府県会館
- 参加者 行政、経済界、メディア関係者 など
- テーマ 「活力ある未来社会を構築するための地方自治の強化 ～ 人口減少社会に立ち向かう～」

◆ 基調講演 神野東京大学 名誉教授

◆ セッション

危機的な人口減少の地方の取組と限界について問題提起を行った上で、人口減少社会に立ち向かうための国と地方の関係について議論

【コーディネーター】阿部長野県知事

【パネリスト】河野デジタル大臣、三村人口戦略会議 議長、

神野東京大学 名誉教授、新浪経済同友会 代表幹事、

谷日本経済新聞 編集委員、村井宮城県知事、

平井鳥取県知事、湯崎広島県知事

国民スポーツ大会の弾力的な運用を要請

国スポ2巡目終盤の開催予定7県（群馬、山梨、三重、奈良、鳥取、島根、沖縄）知事で、国民スポーツ大会のあり方について問題提起

6/11 文部科学省・日本スポーツ協会遠藤会長へ要請活動
←6/7にリモートで協議

①国スポ3巡目に向けた見直し議論を可能なものは2巡目にも反映

②①により開催時期や施設基準等を開催地域の実情に合わせた運用で過大な人的・財政的負担を軽減

③地域の実情に応じて弾力的に選択できるよう配慮

要請県で考えられている見直しの論点例

- ✓ 競技施設等の整備基準 ※日本スポーツ協会では
- ✓ 点数付けした都道府県対抗の要否 8月末以降、有識者会議
- ✓ 開催期間11日以内の見直し であり方を検討
- ✓ 審判派遣経費等も含めた負担のあり方 など

Jブルークレジット応援企業認定セレモニー

7月2日米子ワシントンホテルプラザ

◆ 萌える海藻！鳥取県の豊かな海を育む大作戦 ※今回は試行的に実施

- ・アラメ藻場面積：1.5ha（大山町御来屋） ・認証・発行クレジット量：CO2吸収量 4.2t/年
- ・申請団体：鳥取県の豊かな海を育む協議会（鳥取県漁協、田後漁協、赤碕町漁協、栽培漁業協会、鳥取県）

◆ クレジット購入企業（合計7社）

- ・弓ヶ浜水産株式会社・三光株式会社・やまこう建設株式会社・株式会社タシマボーリング・株式会社井木組・美保テクノス株式会社・王子製紙株式会社 米子工場



鳥取県・江原特別自治道友好交流30周年！

国際航空路線・航路の状況

✓ 30周年記念日韓ウォーキング交流事業

- ・ 6月1日(土)～2日(日)「SUN-IN未来ウォーク」(倉吉市)



江原特別自治道 鄭光烈
(チョン・グアンヨル)
経済副知事、ウォーキング
交流団が参加

- ・ 10月頃 江原特別自治道「原州国際ツーデーウォーク」に鳥取県交流団が参加予定

✓ 大学生交流ほか

- ・ 8月～11月にかけて、両地域の大学生を相互派遣グループワークや現地視察等を通じて、両県道を担う人材を育成
- ・ スポーツ交流(江原特別自治道野球チーム招聘) ほか

✓ 両県道で県・道民参加の記念行事開催

- 7月頃 江原特別自治道、11月頃 鳥取県

米子ソウル国際航空便

平均搭乗率86.4%
(運航再開後)



冬ダイヤからの増便を目指し韓国プロモーションを加速

- ・ 韓国トラベルショーに出展してサイクリング情報等を発信
- ・ ファムツアーを実施し、ゴルフやサイクリングの商品造成を働きかけ
- ・ 旅行会社やメディア向けアウトバウンドファムツアーを6月末に実施

国際定期貨客船

8/3正式就航

試験運航5/26を踏まえ、受入準備を加速



- フェリーRORO機能を活かした旅行商品の造成
 - ・ 韓国からキャンピングカーを輸送し、日本国内を旅行したいと相談あり
 - ・ 5/28鳥取県訪韓時にサイクリング需要取り込みを議論
- 貨物利用の促進
 - ・ 6/17、18 山陰で境港利用促進セミナー開催(貨客船航路紹介等)
 - ・ 貨客船航路の紹介含めた境港利用促進セミナーを首都圏で開催予定
- 受け入れ体制の整備
 - ・ 出入国管理、通関等の円滑な実施に向けた国への働きかけ

山陰海岸ユネスコ世界ジオパークの再認定審査

□ 現地審査期間 7月7日～10日

□ 審査員

□ これまでの経緯

□ 県内審査実施候補

- ・ 山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館
- ・ 鳥取砂丘ビジターセンター
- ・ 鳥取砂丘フィールドハウス
- ・ 山陰松島遊覧



【シニア審査員】

チャランポス・ファソウラス氏
(ギリシャ)



【審査員】

メガ・ファティマ・ロサナ氏
(インドネシア)



- H19.7 山陰海岸ジオパーク推進協議会設立
- H22.10 世界ジオパークネットワーク新規加盟
- H26.9 世界ジオパークネットワーク加盟再認定
- H31.2 ユネスコ世界ジオパークとして再認定
- R4.12 ユネスコ世界ジオパーク条件付再認定

夏の観光プロモーションを展開！
～この夏、“涼”を求めて、鳥取へ来う～る(COOL)!?～

万博300日前記念
“鳥取の夏 さきどりフェス！In大阪”の開催

 鳥取のおススメの“涼”体験を特設サイトで発信！

「避暑地」「水」「スリル」「夜」「グルメ」などのテーマ毎に
おススメの“ひゃ～っ”体験を特設サイトで紹介！

(主なスポット)

- 大山滝 ●シャワークライミング ●廃旅館お化け屋敷
- 星空観察 ●かき氷・ソフトクリーム・スムージーなど



 Instagramキャンペーン！

【6/10～8/31まで】

鳥取の涼を感じる「場所」「体験」「モノ」をInstagramで
『#涼を求めて鳥取へ』等をつけて投稿

⇒抽選で20名様に鳥取県の瑞々しい特産品をプレゼント！！

「こまめに水分」「こまめに休憩」「日差しを避ける」「熱中症警報等を確認」など
熱中症予防に気をつけて、ととりの夏をお楽しみください



6月15日(土)

ららぽーと門真(大阪府門真市)

主催 鳥取県、週刊大阪日日新聞社
特別後援 新日本海新聞社大阪支社



- ミyakumiyaku、トリピーも登場！
- 鳥取県のサイクリング・キャンプ・カヤックや、サウナ・温泉、食パラダイスをアピール！
- JA全農とっとりによるスイカの試食販売のほか、乳製品や境港の水産加工品などの県産品も販売！
- スイカ(紙風船)割り、鬼太郎下駄積みゲームなど、イベントも盛りだくさん！

とっとりライトダウンキャンペーン2024

ライトダウン期間：6/21(夏至)～7/7(七夕)



19市町村・企業と連携し、ライトダウンを推進

- ・19市町村と県内企業によるライトダウン宣言(ホームページで紹介)
- ・7月5日は『一斉ライトダウンDAY』として、ノー残業やノーマイカー(相乗り)などを特に推進し、県庁舎(本庁舎・総合事務所等)も実施

★関連イベント★

7/5(金)はライトダウンを楽しむイベントして『七夕 CATCH the STAR FESTIVAL』(とりぎん文化会館)を開催

⇒ 星にまつわる曲を交えたJAZZ演奏♪、星空鑑賞会など(星空鑑賞会は中部、西部でも実施)



映画「ルート29」を活用した県内誘客促進

6月補正 3,000千円

映画「ルート29」(主演：綾瀬はるか) とタイアップ

- ▶ 映画とコラボした公開記念イベント
- ▶ ロケ地マップ・特設サイトの構築
- ▶ 県内巡回パネル展
- ▶ 首都圏上映館でのロケ地マップ配布
- ▶ 東京・新橋アンテナショップでのコラボフェア 等
(限定メニューによるグルメフェア、パネル展)



(映画「ルート29」の概要)
 昨年夏に国道29号(鳥取～姫路)を中心に撮影
 (ロケ地：鳥取砂丘、鳥取市内など)

出演：綾瀬はるか、大沢一菜(かな) 監督：森井勇佑
 原作：詩集「ルート29、解放」 中尾太一(若桜町出身)
 公開：令和6年秋 TOHOシネマズ日比谷ほか全国公開
 あらすじ：綾瀬はるかさん演じるひとりぼっちの主人公が、風変わりな女の子との旅を通して、喜びや悲しみの感情が満ちていくことを描いた感動のロードムービー

42年間ありがとう！さようなら381系

6月14日に米子駅で381系特急やくもへの感謝とお出迎え・お見送りを！

- ラストランを迎えた緑やくも色、国鉄色やくも、ゆったりやくも色で米子駅に下車された方に記念乗車証を贈呈！
- 乗車特典として、扇形車庫特別見学を実施！



記念乗車証

鳥鐵マナーアップ写真コンテストも引き続き応募受付中(8月31日〆)

混乱無きよう、最後の集い、心穏やかにみんなで送り出しましょう

381系特急やくもの引退を記念した「特急やくも写真集」が発売中



「ソムリエ・ドヌール」就任

6月7日 日本ソムリエ協会 田崎 真也会長が知事に認定証、メダル・バッジを贈呈

「ソムリエ・ドヌール」(名誉ソムリエ)
 国内外において、ワインや日本酒・焼酎などの飲料の普及や発展に功績があった者に対し、日本ソムリエ協会が授与



認定証、メダル・バッジ